

一般社団法人全国専門学校情報教育協会(研修委員会)  
平成27年度 研修ニーズアンケート  
理事長・校長

●調査時期  
平成27年4月15日～平成27年5月8日

●発送数                    78 件(校)

●回答数                    20 件

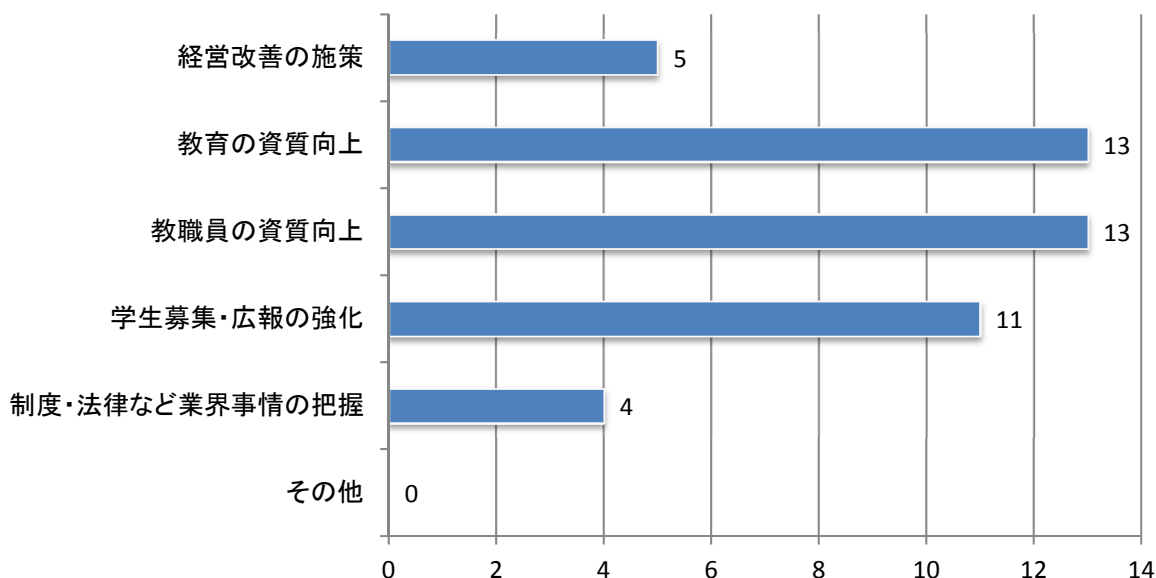
●協力校数                20 校

●回答率                    25.6 %

問1. 学校経営上の課題として、緊急性が高いと感じているものに○を付けてください。

S.no	項目	回答	%
1	経営改善の施策	5	25.0%
2	教育の資質向上	13	65.0%
3	教職員の資質向上	13	65.0%
4	学生募集・広報の強化	11	55.0%
5	制度・法律など業界事情の把握	4	20.0%
6	その他	0	0.0%
	合計	46	-

※%の母数は回答者数(=20)、複数回答



問2. 職業実践専門課程導入にあたり、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。

- ・留学生クラスの産学連携による職業実践専門教育
- ・外部企業・団体との連携の強化、維持が課題と捉えている。
- ・企業連携の中での教員への技術研修の充実がまだ不十分
- ・形骸化しない特に学校運営に役立つ教育課程編成委員会や学校関係者委員会のあり方
- ・実践授業実施企業との連携
- ・業界連携(実習・演習・カリキュラム編成)をどのように深めていくか
- ・公務員など業界関係者の選出が難しい
- ・分野ごとの研修で特定分野(語学・エアライン)は研修が少ない
- ・学校評価結果を検証し学校改革へ結びつける手段など
- ・実社会との関係が生徒たちに説明しづらい
- ・第三者評価について対応(導入)出来ていない。

他校や分野別第三者評価研究などの様子を伺っている状況です。

問3. 現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。

- ・第三者評価対応準備
- ・教員のメンタルヘルス
- ・中間管理職と長期雇用教員のモチベーションアップ
- ・IT系企業の業界全体や職種(SE・PG・NE等)の認知度の低さ。人気の低さ。
- ・学校法人としての事業の多角化戦略について・企業という経営企画業務を担当する人材の不足
- ・専門スキルを持った教員の採用に苦労している(IT、デザイン、ゲームなど)
- ・校内におけるセキュリティ全般
- ・教職員一丸となる組織作り(いつまでも変わらないテーマです)

問4.学校経営上の課題を解決するために、どのような研修・セミナーがあったら良いと思いますか？

S.No	研修テーマ	内容	形式	対象者	日数	実施時期
■教員の教育力向上：技術習得、技術情報交換、組織的な資質向上など						
1	教職員の資質向上	教職員の資質向上	事例発表等	一般	1日	いつでも
2	クラス担任力の向上	事例発表	講演又はパネルディスカッション	理事長・学院長	1日～2日	随時
3	教育の資質向上	成功事例に基づく講演とディスカッション	講演(事例)、グループワーク	管理職	1日	8月
4	教育	現代の若者気質	-	-	-	-
5	リーダーシップ	専門学校に特化した幹部教職員への研修	情報収集型	幹部教職員	1日～2日	夏休みor春休み
6	教員としての基本を振り返る	長年、教員をしていると新人の頃の熱意低下やビジネスマナー軽視などの傾向が出てくるため、再教育を行いたい。	実習型	10年以上の教員	2日	8月2月
7	学生に対する指導力等を修得・向上するための研修	-	-	-	-	-
8	教職員の資質が向上する研修	-	-	-	-	-
9	教育	スマート教材の活用	-	-	-	-
■学生指導：メンタルヘルスケア（カウンセリング）、発達障害に対するケア、コミュニケーション力向上など						
10	発達障害ではないかと思われる学生への授業方法	-	-	1日	3月	-
11	発達障害の理解と工夫	-	講義	教職員	1日	夏休み
12	教職員の生徒指導レベルアップ研修	最近、各専門学校で問題となっている「基礎学力対策」と「メンタルヘルス」について講義頂きたい。	講義、グループワーク	教職員	1～2日	8月
13	学生指導	専門的スキルではなく、人間力(コミュニケーション力)を学生につけさせる指導力を身につける。	特になし	専任教員	特になし	特になし
■企業連携、学校評価						
14	産学接続の取組について	効果的な産学接続事例	教員	-	-	夏
15	教育の質向上のための学校評価について	第三者評価の実践例。提出書類等の制作手引き。	講義形式	学校長	1日～2日	-
■学生募集・広報など						
16	学校イメージのブランド化	事例発表(学生募集力向上につながるケース)	講演又はパネルディスカッション	理事長・学院長	1日～2日	随時
17	学生募集強化	少子化等により大学への進学が増す中、実学教育をアピールする方法	講演	経営者層	1日	未定
18	リカレント層への広報戦略	ズバリ、リカレント層獲得のための広報戦略について	-	広報担当者	-	-

S.No	研修テーマ	内容	形式	対象者	日数	実施時期
19	SNSによる広報活動の運営とリスクマネジメント	SNS拡散でのPR手法と実施に関わるリスク予防など考える	講義	広報・教務担当	1日	8月2月
20	学生募集	効果的な広報活動	事例発表	広報担当	2日	通年
■その他						
21	経営改革のための施策	成功事例に基づく講演とディスカッション	講演(事例)、グループワーク	管理職	1日	8月
22	専門職大学へ向けての早い取組指導と教員研修	-	-	-	-	-
23	先進校の事例と生き残り戦略を学ぶ研修	-	-	-	-	-
24	専門職大学	中教審の審議状況、具体的な制度設計等の情報	情報収集型	幹部教職員	1日	随時(いつでも)
25	教育機関視察	専門学校・大学の視察と意見交換会	視察・グループワーク・講演	学校長 教務責任者	1日～2日	-
26	キャリアプランニング研修	若い世代が将来に希望を持ち意志ある進路選びをどのように指導していくか	講義+ワークショップ	就職推進教員	1日～1.5日	8月または2月
27	海外における専門職大学の経営に関する勉強会	欧米における専門職大学に相当する教育機関の経営について学び、今後の一条校化に備える。	勉強会	経営に関わる職員	2日	任意
28	教育機関におけるオンラインとオフライン(オフラインに対してオンライン化はどこまで許容されるべきか)	-	座学式	各校における管理者、IT管理者	1日～2日	夏期(8月頃)

問5. 視察してみたい場所(国内外)、内容の概略、適当と思われる期間(日数)を教えてください。

S.No	視察地	視察内容	何月頃	期間
1	国内	定員が集まっている情報系専門学校の視察	いつでも	1日～2日から
2	Google Japan	-	-	-
3	オーストラリア	TAFE専門大学の教育	8月	7日くらい
4	米国	最新情報・技術視察	-	5日～7日
5	E3	E3参加・企業訪問	6月	7日
6	gamescom	gamescom参加	8月	7日
7	同志社大学	グローバルコミュニケーション学部を見学し留学状況やカリキュラム情報を収集	8月	2日くらい
8	金沢工業大学	産学連携の取り組み事例などを見学	8月ごろ	1.5日くらいで
9	札幌市、旭川市、帯広市	学校や官公庁などの現場における取組み	8月頃	1日～3日位